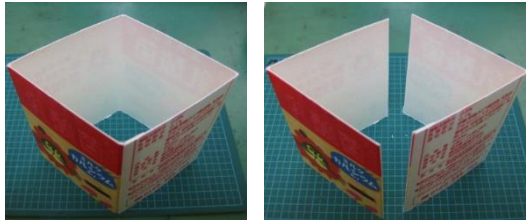


輪ゴム工作“紙パッチンにはさまれた！”

青森・野呂茂樹

輪ゴムの復元力を利用したおもちゃです。

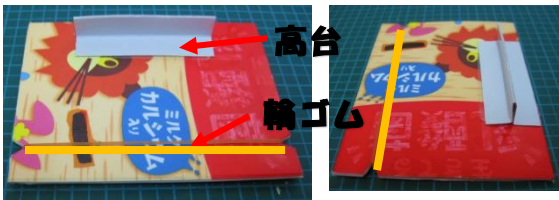
①紙パックから高さ8~10cmの筒を切り取り、2つに分けます(一方を使います)。



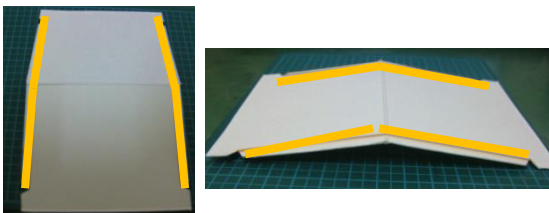
②開く方の端に輪ゴムをかける切り込み(4か所)を入れ、輪ゴムをかけます。



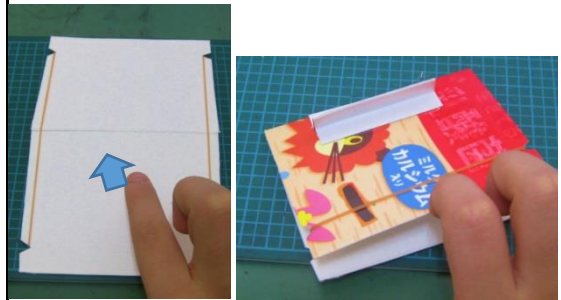
③表の一つの面の折り目に近い部分に高台をつけます(作例は4×5cm程度の厚紙を折ったものを両面テープで貼り付けています)。



④開くと、折り目部分が少し高くなっている状態で静止します。



⑤内側の折り目の近くを軽く押すと、閉じます。



⑥キャラクターを付けましょう。

作例は、鬼の面が本体より大きいので、鬼の面を貼ってから高台(滑り止めスポンジ)を貼っています。

内側にはピーナッツの絵を貼りました。

⑦ピーナッツを取ろうとすると、閉じて手が挟まれ、鬼が現れました。



* 動画

https://youtu.be/OwBO_mxU7X8